



発行所 日刊木材新聞社
 〒135-0041 東京都江東区冬木23-4
 編集・営業 ☎03-3820-3500
 FAX03-3820-3519
 総務・販売 ☎03-3820-3511
 FAX03-3820-3518
<https://jfpj.jp/>
 eメール info@jfpj.co.jp
 購読料 1ヵ月 6,750円
 ©日刊木材新聞社 2024
 本紙の無断複製(コピー・PDF)配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

今日 役立つ 情報
 明日を 読み解く 知識

木材建材ワイワリー
 Japan Lumber Reports
 電子版

自社開発の住宅向け構造計算システム

CADデータで自動計算、非住宅にも対応

ネットイーグル

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)は5月、木造軸組プレカットCAD「Xstar」のオプションとして自社開発の構造計算システム「NSC15」を発売する。来年4月の建築基準法改正で4号特例が見直されるほか、構造計算が必要な建物の範囲が300平方メートル以上に引き下げられ、アパートを中心に住宅の構造計算のニーズが増えると予想されている。CADデータで計算できる合理性を強みに、住宅、非住宅で構造計算ニーズを取り込むことを目指す。

Xstarの入力画面Dの部材入力データから日本住宅・木材技術センターの「木造軸組住宅の許容応力度設計」(グレー本)に準拠したルート1の構造計算が自動でできる。近く住木センターの木造建築物電算プログラム認定に申請する。

プレカットCADの部材データで計算するため入力の手間がいらす、構造計算結果と構造図、プレカットの加工内容が完全に一致すること、同社の基礎CADを使えば基礎まで一体的に構造計算できること、昨年発売した非住宅木造プレカットCAD「XF15」向けの構造計算システム「NSC15」と同一の

日刊木材新聞社
 支社・支局

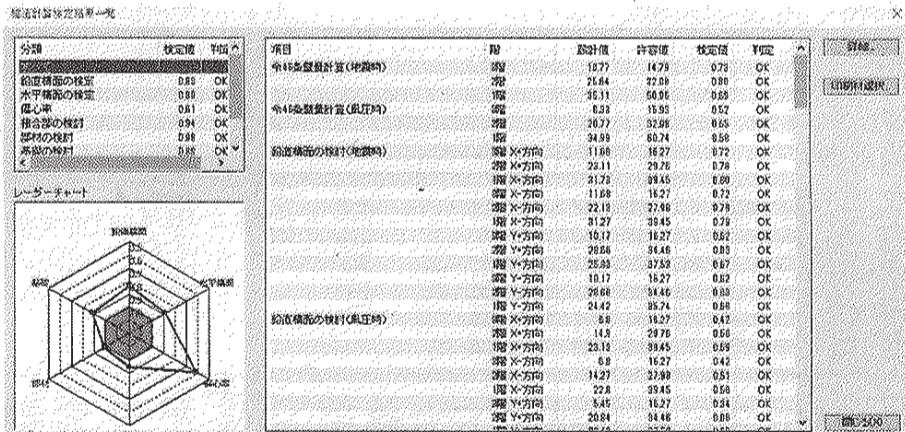
大阪支社
 ☎06-6534-4300
 Fax 06-6534-4331

中部支社
 ☎052-251-2025
 Fax 052-241-1160

中国支社
 ☎082-231-2285
 Fax 082-293-9788

九州支局
 ☎096-352-1856
 Fax 096-322-6005

東北支局
 ☎022-239-4430
 Fax 022-231-3474



検定結果はレーダーチャートでも確認できる

エンジンを搭載し、どちらのCADでも同じ計算ができること、2000平方メートル以上の大型物件にも対応できる

ことなどが特徴。構造計算結果一覧、材検定一覧、接合部検定一覧、鉛直構面検定一覧、水平構面検定一覧、負担領域チェック、検定値チェックなどの機能により、数百ページに及ぶ構造計算書を開いて探さなくても確認すべきポイントをCAD上で項目ごとに確認できる

主な記事

- ▽3面 ロシア材商況 産地価格の上昇収まらず
- ▽4面 PLT、ミサワホームなど4社 災害対応のオフグリッドグラмпینگ施設
- ▽5面 インテグラル ユーザーからの問い合わせ対応で生成AI活用開始
- ▽6面 マプリイのリモートセンシング・GIS
- ▽7面 マルハラ入荷減 先高観から積極的な手当て

いた従来の構造計算システム「スペースドルフィン」では対応できなかった様々な改善要望に込んでいる。来年の建築基準法改正が引き下げられ、アパートの構造計算は6割増えるとの試算もある。同社では、ニーズが高まると予想される住宅会社や設計事務所での採用促進を目的に、販売だけでなく、サブスクリプション方式でのCADソフトの提供も始める。月額利用料で最低3ヵ月から利用でき、初期導入コストを抑えられるほか、繁忙期のみの増設も可能になる。プレカット工場とのデータ連携により、プレカット工場が図面を作成し、住宅会社や設計事務所が構造計算書を作成するなどの分業も可能になる。